



生協労連パート部会ニュース

NO67 2006年12月15日発行

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-1-9 南部ビル3F
tel 03-3408-0067 fax 03-3408-8955

パート	なかないで	あしたを見つめ歩きましょう
部会	にげないで	明るい職場を作りましょう
の	ぬげめなく	しっかり実利をとりましょう
なに	ねつぽく	暮らしと生協を語りましょう
ぬねの	のしつくて	差別を返上しちゃいましょう

男女共同参画社会をめざす学習討論集会開催



男女共同参画社会って？
ワークライフバランスって？

11月11日～12日、生協労連男女共同参画推進委員会主催の男女共同参画社会をめざす学習討論集会が都内で開催され、57人が参加しました。講演やグループ討論を通し、社会的な性別役割分業にとらわれない男女の生き方について考えました。

一日目の「ワークライフバランス社会へ～個人が主役の働き方～」と題した講演では、講師の日本大学教授の大沢真知子さんが「働き方を選択していくことが必要。また、働き方を含む人生全体の優先順位を選択し、労働者が効率のよい仕事をすることで、企業まで効率のよい生産性を造ることができる。」と説明。次に藤井喜継さんが日生協の男女共同参画の取り組みを報告。参加者からは「社会が変わろうとしている中、私たち女性の意識もかえないといけない」「めざすべき方向性については、ワークライフバランス社会は素晴らしいと思うが、その実現には、国の政策、考え方の転換が不可欠で、働きかけをしていくことが必要」また、一方で「男女共同参画推進法の学習がしたかった。」「現実的でない」という感想などが寄せられました。

二日目は委員会より、男女共同参画社会アンケートの先行調査結果報告を含めて、問題提起を行いました。男女共同参画についての意識状況については、「生協労働者は、平等指向がやや高く、仕事と家事の両立指向がかなり高いが、実態が伴っているわけではない」

ということが明らかになりました。そして、・男性が生活（家庭・地域）を犠牲にして長時間労働に追いやられる社会。・女性が働く自由・生き方を奪われる社会。これらについてどう思うのか、今後、全体の構造の中で考えていくことが必要です。また、男性も女性も自由な選択で人間らしく生き、働くことができる社会をつくるためには、個人、組織の気づきの場を造ること、特に男性の正規職員（労組役員）の気づきの場をつくり、あらゆる政策、要求を男女共同参画の視点で洗い出し、組み立てなおすことが大事であることを定期しました。



～中四国地連からのお知らせ～

中四国地連パート部会では、07年2月10日(土)鳥取で地域の仲間と共に最低賃金の引き上げ、均等待遇をめざすとりくみを署名やポケットティッシュを使い、宣伝行動を行います。

生協労連

「1・18 最賃行動・交流決起集会」

厚生労働省の労働政策審議会最低賃金部会、公益委員から素案が出されました。素案では、地域別最低賃金を決める要素として「生活保護との整合性も考慮」が明記され、違反への罰則強化の内容が盛り込まれました。生計費に生活保護費が反映されると、最低賃金の底上げにつながるようになります。一方で、使用者が求めていた産業別最低賃金の廃止は盛り込まれませんでした。年内に部会報告がまとめられ、来年の通常国会に改正案が提出される予定です。使用者側の抵抗は厳しですが、公益委員の素案にそった改正をさせ、最低賃金の大幅引上げと、全国一律最低賃金法の確立をめざして運動を大きく前進させましょう。

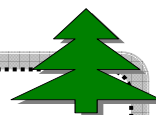
厚生労働省前を100人を超える生協のなかまで埋め、最低賃金法の改正を求めていきましょう。

07年1月18日(木)

10:30 ~ 最賃デー中央行動 厚生労働省前

13:30 ~ 生協労連最賃闘争交流会 日本教育会館・一ツ橋ホール

07春闘勝利 安心できる雇用と賃金を！



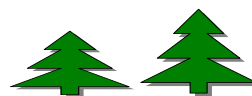
「3.6 中央総決起集会」

第70回労働政策審議会効用均等分科会で今後の「パートタイム労働対策について」報告(案)が出されました。1.労働条件の明示 2.パートタイム労働者と通常の労働者との均衡ある処遇の確保の促進 3.通常の労働者への転換の促進 4.苦情処理・紛争解決援助 5.その他となっています。一定の前進は盛り込まれていますが、仕事内容や雇用期間などの条件がたくさんついています。これでは該当する人はほんのわずかであり、使用者の賃金格差をなくす施策も努力義務でしかありません。私たちが求めてきた実効ある改正をめざして、ワーキングプアをなくし格差社会を変えて次世代を健全に再生産するために、運動を強めていきましょう。

07年3月6日(火)

早朝宣伝行動・国会議員要請行動・コア集会・銀座パレード・日本経団連前行動
「パート労働法の抜本的改正」を求め、全労連パート臨時労組連絡会のなかまといっしょに国会議員要請行動や楽しくにぎやかな銀座パレードをして世論に大きくアピールを

パート・臨時・派遣などではたらくみんなの
実態アンケートお手元にありましたら、
全労連まで送付して下さい。



「第15回パート・臨時で働く仲間の全国
交流集会」のお知らせ

07・5・26(土)~27(日)

神戸市勤労会館

